

「東京女子医科大学におけるダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）実施に係る研究」

育児・介護に関するアンケート調査への ご回答について（お願い）

女性医療人キャリア形成センター
ダイバーシティ環境整備事業推進室

私たちは「東京女子医科大学におけるダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）実施に係る研究」という調査研究を行っております。これまで東京女子医科大学では教職員のための育児・介護支援として様々な取組を実施し、令和3年度文科省ダイバーシティ研究環境整備事業（先端型）採択に伴い新たな取組を導入しました。そこで、このアンケート調査研究は東京女子医科大学に在籍する全教職員の方を対象とし、育児・介護に関する現状やニーズを調べることを主な目的とし実施します。

この研究についての説明をお読みいただき、研究の内容を十分に理解いただいた上で、あなたの自由意志でこの研究に参加していただけるかどうか、お決めください。

回答は、下記の QR コードまたは女性医療人キャリア形成センターHP からお願い致します。

1. 調査回答フォーム(所要時間約 2~3 分程度)



女性医療人キャリア形成センターHP からも
ご回答いただけます。

調査回答期限
12月31日(水)

2. 倫理審査について

このアンケート調査研究は東京女子医科大学倫理審査委員会で審査され、承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。（承認番号：2021-0152）。

倫理審査委員会承認後～2026年3月31日

3. アンケートへのご協力について

アンケート調査へのご協力は自由意思です。ご協力いただける場合は調査回答先 URL をクリックしてアンケート項目へお進みください。また、アンケート調査に協力いただけない場合でも、あなたが不利益な対応を受けることは決してありません。

本アンケートは無記名で回答いただくため、アンケート結果回収後は研究への参加をとりやめることはできません。アンケート回収後は、個人を特定するような情報がもれないよう個人情報保護に関する法令等を遵守します。

4. 資料の保管、廃棄方法について

回収したアンケートや研究に付随する資料は、研究終了後は5年間もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から10年を経過した日のいずれか遅い日までの期間、研究責任者が責任を持って適切な管理を行います。情報を廃棄する場合は、個人を識別できない状態で適切に廃棄いたします。

5. 個人情報の取扱について

回収したアンケートは、研究責任者と研究分担者が研究目的のみに利用し、その他の機関へ提供する事はありません。

研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。尚、本研究で得られたデータを2次利用する場合には、倫理審査委員会にて承認を得た上で実施し公開します。

6. 研究担当者と連絡先（相談窓口）

この研究について、何か聞きたいことや分からぬこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

7. 研究担当者

◎佐藤麻子	東京女子医科大学	臨床検査科	特任教授
	同	女性医療人キャリア形成センター	副センター長
本多祥子	東京女子医科大学	解剖学（神経分子形態学分野）	准教授
大澤眞木子	東京女子医科大学	女性医療人キャリア形成センター	センター長
野原理子	東京女子医科大学	衛生学公衆衛生学	教授

（◎ 研究責任者）

8. 連絡先

東京女子医科大学 解剖学（神経分子形態学分野） 本多祥子

同 臨床検査科 佐藤麻子

住 所： 東京都新宿区河田町 8-1

電 話： 03-3353-8112 (内線 30165, 30166)



女性医療人キャリア形成センター事務課
03-3353-8112 内線 30166
cdc.bm@tamu.ac.jp